

兵庫県立福崎高等学校  
図書だより



2025年 1月号

3年生のみなさんへ

図書室から借りている本があれば、1月中に必ず返却してください。  
また、図書委員さんは教室に設置している10冊の本を返却してください。

## 新年を迎えました

冬休み中は、自分の好きなことに時間を使うことができた人も多いでしょう。その中に「読書」という選択肢があったなら、うれしいです。「まだ、図書室に一度も足を踏み入れたことがない」という人、ぜひ、一度お越しください。前回お知らせした新着図書は全て、図書室に揃っています。

令和6年度 3学期図書室開室予定

原則 月・水・金 昼休み12:55～13:15

放課後15:40～16:30(午前中授業の場合は13:00頃～13:30)

都合で急に閉室になることがあります

月曜日	水曜日	金曜日
	1月15日	1月17日
1月20日	1月22日	1月24日
1月27日	1月29日	1月31日
2月3日	2月5日	2月7日
2月10日	2月12日	
	2月19日	
3月3日	3月5日	3月7日
3月17日	3月19日	

## 図書委員からのおすすめ本

### 1-1 図書委員からのおすすめ

『怪盗アルセーヌ・ルパン』 モーリス・ルブラン

\*あらすじ\* 変装が得意な大怪盗のアルセーヌ・ルパンが様々なトリックや変装を使ってお宝を盗んだり、牢屋から脱獄したりする話。

\*おすすめポイント\* ルパンは欲深い金持ちや悪人からしか盗みをせず、人を傷つけたりしないので気持ちよく読むことができるし、不可能な状況から盗みを働くのが面白いし、謎が解けた時はすっきりします!

### 1-1 図書委員からのおすすめ

『畜犬談』 太宰治

\*あらすじ\* 主人公は大の犬嫌いであった。犬に噛まれることを恐れた主人公は犬の機嫌をとって生活していたが、いつしか野良犬に好かれてしまう。

\*おすすめポイント\* 主人公の行動や心情が極端で面白いです。主人公の犬嫌いの理由が細かく書かれています。奇想天外な結末に目を離せません!

### 1-2 図書委員からのおすすめ

『未来いそっぷ』 星新一

\*あらすじ\* “アリとキリギリス”、“ウサギとカメ”など誰でもご存じの寓話の世界。語り継がれてきた寓話も、星新一の手にかかると、びっくり驚く大革命。

\*おすすめポイント\* 私達も知っている寓話を改作したものがいくつか含まれています。元の寓話とはまた違った面白さがあるので、ぜひ読んでみてください。

### 1-3 図書委員からのおすすめ

『クスノキの番人』 東野圭吾

\*あらすじ\* 不当な理由で職場を解雇され、腹いせに罪を犯して逮捕された玲斗。そこへ弁護士が現れ、依頼人に従うなら釈放する、と提案があった。この話に乗り…。

\*おすすめポイント\* 殺人事件などのミステリー作品が多い作者の、“生”を描いた作品です。生きることに意味を見出していなかった主人公が成長していく姿に心打たれました。

### 1-3 図書委員からのおすすめ

『カラフル』 森絵都

\*あらすじ\* 生前の罪により輪廻のサイクルから外された「ぼく」が自殺を図った少年・真の体に入り、様々な個性の人たちと言葉を交わしながら自分の罪を思い出す物語。

\*おすすめポイント\* 主人公は周りの人と多く関わり、真が知らなかった多くの事実を知ることになりました。知っていく過程や知った時の主人公にとっても共感でき、他の人物にもたくさんの好きになれるところがあって、とても面白かったです。

### 1-4 図書委員からのおすすめ

『時々ボソッとロシア語でデレる隣のアーリャさん』 燦々SUN

\*あらすじ\* いつも誰にでも冷たい隣のアーリャさん。でも主人公だけには冷たいが時々「ロシア語」でデレてきて…。

\*おすすめポイント\* アーリャさん本人はデレていることがばれていないと思っていますが、ロシア語がわかる主人公は分かっている、というのが面白いポイントです。シリアスとギャグが混じったような感じで飽きないで読めます。

### 1-4 図書委員からのおすすめ

『ハリーポッター 賢者の石』 JKローリング

\*あらすじ\* 何も知らない少年ハリーが、魔法使いたちと出会い、ホグワーツの謎を解き、成長していく物語。

\*おすすめポイント\* ハリーが新しい仲間とともに強大な敵に立ち向かう勇気を教えてくれます。

### 2-2 図書委員からのおすすめ

『ヘビくんぞうくん』 森山京

\*あらすじ\* ヘビくんは他の動物ができることができなくて落ち込んでいます。ヘビくんはどうするのでしょうか？

\*おすすめポイント\* ヘビくん、他の動物のようににはできないが、自分だけができるものがあるよ！

### 2-2 図書委員からのおすすめ

『ラヴクラフト全集1』 H・P ラヴクラフト

\*あらすじ\* 「ダゴン秘密教団」と呼ばれる謎の教団と、不気味な街で起こる狂気を書いた「インスマウスの影」をはじめ、全四編の本です。

\*おすすめポイント\* 20世紀最後の怪奇小説家H・Pラヴクラフトの代表作。「インスマウスの影」はクトゥルフ神話に基づいています。神話や怪奇小説に興味のある人はぜひ。

図書室で購入してほしい本があれば、  
リクエストしてください！

2025年1月17日は、阪神淡路大震災から30年です。

「『30年限界説』。災害の記憶は、発生から30年たつと継承が難しくなる。専門家の間では時にそう語られる。」という記事を新聞で知りました。このところ新聞でも特集されていますが、図書室にも、当時の記録をまとめた本や図録があります。阪神間の街並みや淡路の風景などが、あの一瞬でどのように崩れ、今のみなさんが知っている姿になったのか。人々はどのように考えているのか、など、図書室に入ったところに関連本をまとめておきますので、ぜひ、見てみてください。